

コロナウイルスの拡散からの恐怖とは？・聖書預言2020.03.01

<https://www.youtube.com/watch?v=vqRS9hICkgM>

預言アップデートにとりかかりましょう。今日の話の内容については、なんら驚くことはないと思います。私は、主がこのコロナウイルスについて取り扱うようにと示されていると考えました。コロナウイルスの拡散についてです。今週私は、主に祈り求めることに多くの時間を割いて来ました。私がしたいのは別の角度からお話することです。多くの方が、壊滅的な世界的パンデミックの始まりとして見ているものを。その、ニュースはただただ恐ろしいだけです。皆さんも私と同じニュースフィードを読んでおられるのではないかと思います、これが多大な恐怖を引き起こしているのが、非常にはっきりしています。ただ、見出しだけでも...私が腰を落ち着けて預言アップデートに取り組み始めると、私はたいてい祈る時間をとって、主に尋ね求めます。「さて、主よ、私はどの方向に向かったらよいのでしょうか？ニュースフィードに少し時間を取ろうと思います。聖書に入って行こうと思います。」と。先週は、そのう、床一面が、コロナウイルス、コロナウイルス、コロナウイルス。ただ、見出しだけでも。私は実際、それらでさえも、簡略化しなければいけませんでした。それらはこの恐ろしい出来事を予告するからです。数週間、数ヶ月先に起きるかもしれないことを。ですから、皆さんがお付き合いくだされば、私はこういった見出しのいくつかをお読みしたいと思います。いわば、狂気の背後に秩序があるんです。

1つ目は次のとおりです。

「世界はパンデミックの可能性に備えなければならない—WHO（世界保健機関）」

「中国に迫る金融危機の可能性、これは世界に衝撃波を送るであろう」これはどうですか？

「コロナウイルス暴落は、世界株式から5兆ドルを吹っ飛ばす。」

「コロナウイルスは、わずか2日間で米国株式市場価値の1.7兆を一掃。」

「木曜日、ダウ・ジョーンズ史上最大の1日の下げを記録。」

...繰り返しますが、これは、見出しだけです。

「我々は、記録的な最速の株価反落を目撃。」

「コロナウイルスの懸念により、住宅ローン金利は8年ぶりの低水準に」

「ホワイトハウスはコロナウイルスに対する国民の警戒感を封じ込めるために苦心」

「サンフランシスコ、コロナウイルスに関連して非常事態を宣言。」

「コロナウイルスはアメリカに広がるのか？『〈もし〉ではなく、〈いつ〉か』とCDC(国立疾病センター) 曰く」

「CDC、コロナウイルスの流行に備えるようアメリカ人に勧告」

次のものは悪いことかもしれません。

「『日常生活に深刻な混乱。』CDCはコロナウイルスについてアメリカ人に警告。」

「CDC、パンデミックによる学校や企業の閉鎖についての大綱をまとめる」

「香港の建設業界は急停止。そして組合によると、コロナウイルスによって50,000人の労働者が失業した。」「都市壊滅。韓国のコロナウイルス発症地は事実上のゴーストタウン。」

「世界保健機関(WHO)は、世界のウイルス危険度を最大レベルに引き上げ」これは昨日(2月29日)出たばかりだったと思います。

「アメリカ人、コロナウイルスを恐れて、国内旅行キャンセル。」

「世界中の、人がいなくなった空港の写真の数々は、コロナウイルスが空の旅に大打撃を与えたことを表している。」

「オリンピック関係者はコロナウイルスの脅威と格闘。」

コロナウイルス...笑ってごめんなさい。笑い事じゃありません。私は笑うつもりはありませんけれども、これはちょっとおかしいです。

「コロナウイルスは2020年の大統領選挙運動をひっくり返すかもしれない。」私はもうすでにひっくり返っていると思いますが、とにかく..ごめんなさい。

「前代未聞の動向だがイスラエルは、ウイルスの恐れからすべての旅行を避けるように助言」

「イスラエルの選挙は、」ちなみに、明日（2020年3月2日）です。「コロナウイルス患者のための特別投票所を設置。」

エルアル、これはイスラエルの航空会社です。「エル・アル関係者は、コロナウイルスが原因で、各航空会社が数週間行き詰まる可能性がある」と警告。」

それから、もっと身近なところでは、ハワイで、ごめんなさいね、また笑って。聖なる笑いですよ、いいですか。「コロナウイルスの恐怖で、ハワイはトイレットペーパー不足が続く」そして、これが最後。

ところで、皆さんはお気づきになりませんでしたか、ハワイの島々では、コロナウイルスの症例が確認されていないことに？ご存じでしたか？なぜだか分かりますか？なぜなら、誰も検査を受けていないからです。ですから、素敵な午後お過ごしください（笑）

「ハワイでは誰もコロナウイルスの検査を受けていない。保健当局は、CDCからの検査キットを待っている」これはホノルル・スター・アドバタイザー（日刊紙）から。ところで、いくらか噂されるころでは、実際に送られてきた検査キットにも不備があったと言われていました。だから、それらも頼りにすることができない、と。調子はどうですか。お元気ですか。今日、教会に来られてうれしくないですか？どうなっているの？何が起るの？これはどういう意味？まあ、私たちには分かりません。と言ってもいいですか？私たちには本当に分かりません。

そして、どうやら専門家たちにも分からないようです。それは私にはとても印象的なことです。情報の欠如だけでなく、このウイルスに関する誤った情報がどれほどあるか。そして、それが人の手で製造されたものだと提案する人がいくらでもいます。この特定のウイルスの分子構造からして、それは自然に出来たものではない、と。それは兵器化されていると。また、憶測されているのは、それが誤って放たれたのか、それとも意図的に放たれたか、ということです。そして、それが意図的に放たれたとすると、このようなものを意図的に放つ目的は何でしょう？まあ、これについては私たちに分からないことがたくさんあります。そして、お許しただけなら言いますが、しかし、私はそれが良いことだと思っています。「ホントに？うわー、牧師先生、病気だわ。シャレを言うつもりはありません。」聞いてくださいね。

私に言わせれば、これは典型的です。分からない時には、皆さんが分かりえることに切り替えることができという意味で。すなわち、神のみことばと、聖書の神に。そして、私は人々はまさにそうしていると言わせてもらおうと思います。なぜなら、人間は答えを持っていないからです。つまり、こんにち全世界がこのウイルスを恐れています。そして、このウイルスが広がる可能性を。そして間違いなく、これは壊滅的なものになる可能性があります。しかし、それは良いことなのです。時には悪いことが、良いことを促すものとなり得るからです。そして、これが人々を主に向かわせる悪いことであるならば、それなら、それは良いことです。私に同意してくれますか？私はこれについて考えていました。実際、私は木曜日の夜にちょっとだけお話ししました。私は恐れていません。私は恐れていない。私は、私に接する人たちにも、私が恐れていないことに気づいてほしいのです。なぜなら、私は彼らに私が恐れていない理由を尋ねてほしいからです。私が恐れていない理由は、私はここで何が起っているのか正確に知ってるからです。さて、ここで何が起っているのですか？まあ、このウイルスが、壊滅的な結果をもたらすもので、そのために非常に多くの命が失われるものだとしたら、私は恐れていません。私はこのことについて、神の御言葉が何と言っているかを知っているからです。このことについて神のみことばが言っているのは、人類は終わりの時に、すべての生命を破壊する能力を持つようになることです。

核兵器、化学兵器、生物兵器によって。あまりにもそうなので、神ご自身による介入がなければ誰も生き残らないでしょう。人類はだれも、この空前の、無類の世界的大惨事を生き残ることはないでしょう。イエスがマタイ24章で語られたことをお聞きください。21節と22節をお読みします。ところで、ちよっ

と補足的に言わせてください。皆さんは誰かを連れてきて、聖書を開いて、彼らに見せてあげるといいます。彼らはそれを見る必要があります。マタイ24章のこの一節です。皆さんは、彼らに教えてあげられます。私たちがこんにちの世界で見ているものは、私たちには、聖書の中で、それが起こることを告げられていると。...マタイ24章のような箇所です。イエスが言われたことをお聞きください。

主は言われました。

マタイ24

21そのときには、世の始まりから今に至るまでなかったような、また今後も決してないような大きな苦難があるからです。

そして、主はこう言われます。再臨のこと、世界の終わり、7年間の大患難の終わりについて、

22もしその日数が少なくされないなら、一人も救われなんでしょう。しかし、選ばれた者たちのために

『選ばれた者たち』とは誰ですか？イスラエルですよ！

「...選ばれた者たちのために、その日数は少なくされます。」

面白いんですよ。もっと心配なのは、コロナウイルスよりも、ウイルスのために起こる、恐怖とパニックです。そして、それが問題なのです。なぜなら、信者として、私たちは臆病の霊を与えられていないからです。イエスは、気を失う人々がいるだろうと言われます。これらすべてのことのために、恐怖で気を失うのです。これが終わりのときの特徴となるものです。私たちに与えられているのは臆病の霊ではなく、力と、愛と、慎みある霊です。健全な心、と翻訳される場合もあります。より良い訳語は、それは慎みある心です。私たちは、自分たちの思考に何を許すかについて、非常に厳格に自制するのです。私たちの思考の戦場に。つまり、こういうことです。私は恐れに満ちているか、信仰に満ちているかのどちらかです。どちらもということはありません。どちらか一方です。

さて、クリスチャンとして皆さんにお尋ねします。これについて考えてみましょう。クリスチャンとして...今、非常に多くの恐怖を引き起こしているこのコロナウイルスがあります。あなたは神が天国でこうなっていると思いますか？

「なんということだ!」「どうしちゃったんだ?」「何だって?それはさらに広がっているのか?」「どうしたらいいんだ?」いいえ。イエスが「ああ、信仰の薄い者たち」と言われたとき、私は、主が厳しい怒りの口調でそう言っているとは思いません。私が思うにそれは、どちらかという、同情的な口調だったと思います。「どうしてあなたの信仰はそんなに薄いのか?」「あなたの神はとても大きいのに。」「はい!でも、神さま!あなたはお聞きになりましたか?! 人々が死んでいってるんです!」

分かっているよ。「これはものすごくひどいんです!」分かっているよ。「これは本当に恐ろしいことです!」知ってるよ。「神よ!私はどうしたらいいんですか!?!」ああ。わたしはあなたがそう尋ねてくれて、とてもうれしいよ。

おそらくここ3週間、もしかしたらここ1ヶ月間、主は私の心にとっても強く焼き付けられてきました。私たちが、こんにち生きている時代は、これまでになく、私たちの信仰を分かち合うために、最も大きな、素晴らしい機会を与えられています。私たちの恐怖を分かち合うためではありません。なぜなら、人々は酷くびくびくしているからです。それに比べて皆さんは...握手をします。「ああ、それはいけません!」...咳をする時は、こうしてくださいね。[口の上に腕を置く] いいですか?

それが礼儀ですから。皆さんは出歩いて、恐れがありません。皆さんは信仰を持っています。皆さんは主を信頼しています。そして、彼らは皆さんの行いをしています。「どうしてあなたはビクビクしてないのですか?」ああ...どうして私がビクビクしないのか教えてあげましょう。いくつかの理由があります。まず一つ目は、これが意味しているのは、主が来られるのが、思っている以上に近づいているということです。聖書の中で私たちに告げられているのは、これがまさに終わりの時に起こるということです。7年間の大患難の間にこれがまさに起こるのです。こういったことが。これらの疫病、これらの伝染病が、地球全体を襲うのです。それがまさに起こるのです。では、どうしてそんなに落ち着いていられるのか?というのは...私は主を知っているからです。そして、主も私を知っておられます。そして、

私には完全な平安があります。なぜなら、主は私を、テサロニケ第二の学びのあのネズミのように、私が滅びる前に、その水の中から連れ出してくださるからです。主は私をこの世から連れ出してくださるのです。このすべてのことが起こる前に。「どういう意味ですか？」ああ、それが祝福された望みなのです。それが私の持っている希望です。私は知っています。私は、...正確に言いたいのですが...それは「望み」というものでもなく、むしろ「私はそれを知っている。」私は希望したくはないんです。私はそれを知っているんです。私は、主が戻って来られるのを、知っているのです。私はこれが真実であることを知っています。私は神が支配されていることを知っています。私には恐れることは何ともありません。神はすべてのものを支配し、すべてを無効にします。そして、恐れはありません。ここで質問です。なぜ、私たちはこれが起こっていることにそんなに驚いているのでしょうか？聖書の預言のページを通して、我々には差し迫った警告が与えられています。終わりの時に全世界を襲う壊滅的な出来事について。つまり、これらのことは、実現しなければなりません。終わりが来るためです。飢饉、病気、疫病、戦争、自然災害、経済崩壊、さらには恐れからくる心の衰弱。これはルカの福音書21章25-28節です。

イエスのおっしゃることを聞いてください。

ルカの福音書21章25-28節

25それから、太陽と月と星にしるしが現れ、地上では海と波がどよめいて、諸国の民が不安に陥って苦悩します...

多くの人々は、これらは津波を引き起こす地震への言及であると信じています。

26節で、主はこうおっしゃいます。

26人々は、この世界に起ころうとしていることを予測して、恐ろしさのあまり気を失います。天のもろもろの力が揺り動かされるからです。

そして、もう一度再臨について語られて、

27そのとき人々は、人の子が雲のうちに、偉大な力と栄光とともに来るのを見るのです。

そして、28節。私のお気に入りの節です！聖書の他のすべてのお気に入りの節と並んで。私はそれを頻繁に引用します。皆さんはそれをよく聞きますね。

28これらのことが起こり始めたら、身を起こし、頭を上げなさい。あなたがたの贖いが近づいているからです。

このようなことが起こるのを見るときに、私も、皆さんもうわついていると非難されても仕方ないかなと思います。だから今朝教会まで運転していて、...ちょうどこんな瞬間がありました。「主よ。すごいですね。」気をつけなさいといけません。人に見られていますから。「いったい、どうしたんですか？」...どうしたのか教えてあげましょう。私の問題は私たちは聖書の中で、何が起こるか、それが起こる前に教えられています。次の目的のとおり。それが起こり始めるとき、主の戻られるのが、どれほど近いかわかるためです。

私は皆さんにこう質問したいと思います。答えを求めていない修辭的な質問ではありません。本気です。あなたはここにいたいのですか?...あなたは家に帰りたいたいですか？ 主に戻って来て欲しいと思いますか？そして、このようなことが起こるとき、それは皆さんをワクワクさせませんか？

それは皆さんが、もうすぐ、家に帰れるという意味ですから？信仰とは何でしょう？

信仰は、望んでいることを保証し、目に見えないものを確信させるものです。（ヘブル人への手紙11章1節）

目に見えることは、信仰の正反対です。そして、信仰は恐怖の正反対です。私が何を言おうとしているかわかりますか。これは私たちが「私たちの信仰」と呼ぶものではありませんか？「あなたの信仰とはどういう意味ですか？」キリストに対する私の信仰。「キリストに対するあなたの信仰とは何ですか？」

イエス・キリストに対する私の信仰。イエス・キリストにある救い。ところで、私たちが福音について

話す時...ポール・ハーヴェイ（訳注：ラジオパーソナリティ）が「後は知っての通り」と言っていたように、話の続きは何でしょうか？ああ、福音、良き知らせは、イエス・キリストが来られ、十字架につけられ、墓に葬られ、そして3日目によみがえられたことです。そして...ここが、話の続きの部分です。ネタばれ注意！そして、主は再び戻って来られます。私たちをこの世界から連れ出すために。ここは私たちの家ではありません。「ですから、一時的なこの地の土壌の中にあなたの根を深く張ろうとするのはやめなさい。」「なぜなら、それは過ぎ去るから。」「この世や、この世のものを愛してはいけない。」「ここはあなたの家ではない。」「わたしは時間のためにあなたを創ったのではない。」「わたしは永遠のためにあなたを創った。」「そして、ひとりでも滅ぶことはわたしの本意ではない。」「わたしの思いは、すべての人が悔い改めることだ。」そして、神は手段を選ばず、何でもされます。すべての人の注意を引くために。...私が言うのは簡単です。「そのためにコロナウイルスが必要なら、それでいいでしょう。それならそれでいい。もしかしたら、これは特に教会に必要な警鐘なのかもしれません。もしかしたら、これは..神が、「警告！警告！警告！」と言っておられるのかもしれませんが。そして、あなたはこの事を見て、言います。「うわー、これは本当にひどいわ。」そうですよ。「これは本当に、本当に悪い。」分かっています。「どうしましょう？」おそらく、そろそろ、主に頼るべきでしょう。なぜなら、これが現状のように続いたら...さて、次のように提案している人たちもいます。...うまくいけば、ワクチンができて、広がり続けることはないでしょう。それは散逸し始めて...主を賛美します！そうなったら、私たちにはまだ時間があります。良いでしょう。私たちにはまだやるべきことがあります。良いでしょう。しかし、そうでない場合はどうなりますか？これで経済、世界経済がどうなっているか知っていますか？つまり、これが一週間で世界経済に与えた影響を見てください。さて、私たちは知っていますよね？7年の大患難の間世界統一経済が存在します。これは、世界経済が破綻し、崩壊しなければならないことを意味します。この新世界秩序(NWO)が存在することになると告げられています。そこに暗示されているのは、やはり、今の世界秩序、または、(世界)無秩序と言った方が良いでしょうが...またしても、私は選挙に関するあの見出しのことを考えています。ここアメリカの2020年の選挙がひっくり返されるといふもの。...実は、私が最初にアップデートの準備を始めたとき、主は、私をヤコブの手紙に導かれました。私たちは実際に、木曜日の夜、箴言27章でそれを見ました。箴言には、「明日のことを誇るな」とあります。なぜなら、あなたには分からないのだから。あなたには見当もつきません。ヤコブはとても率直です。彼は言います。明日のことを誇るな。

「今日か明日、これこれの町に行き、そこに一年いて商売をしてもうけよう。」（ヤコブ4:13）

そうしてはいけない。

「主のみこころであれば」と言いなさい。（15節）

主のみこころであれば。なぜなら、地球上のあなたがたの人生は霧に過ぎないからです。今日はここにあって、明日は消える霧。（14節）

保証はありません。政治的に、興味深い一週間でした。コロナウイルスのほかに、また、コロナウイルスと同時に多くのことが起こっています。今、中東では、シリアをめぐる、トルコとロシアの間に緊張が高まっています。私たちはその預言についてもよく知っています。それはすべて同時に実現しています。...どのように言ったらよいのでしょうか...あー、問題になるのは分かっています。でも、結構です。

私はそれに慣れっこです。かかってこい！私は民主党の状態を見ています。ところで、神は共和党員ではありません。神は民主党員でもありません。民主党/共和党も、右派/左派もなく、リベラル/保守もありません。そのどれでもない。いいですか？しかし、私はこの民主党で起こっていることを見ています。討論、候補者、予備選挙、そしてスーパーチューズデー。私の心に何が浮かぶかご存じですか？選挙が行われることが、どうして分かるんですか？「ああ、牧師先生、そういうこと言わないの。ねえ、そういう陰謀論者みたいな言い方して。」いや、いや、そうじゃなくて。それは率直な質問ですね。11

月です。今日は3月1日ですよ？ 3月、4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月。8ヶ月ある。なんということでしょう！考えてみて下さい。一つ質問があります。過去8ヶ月で何が起こったのか考えてみてください。今後8ヶ月で何でも起こりえます。私たちには分かりません。私たちには分からないのです。そして、世界はみんな、あれやこれやに夢中になっています。繰り返しますが、私がこれを言うと、炎上するかもしれませんが、私はコロナウイルスを神に感謝します。「牧師先生、あなたは本当に心が病んでいるし、あなたには助けが必要だ。」はい、いいですよ。いいえ、私はそのために神に感謝します。

それは非常に必要な警告で、私たちに思いださせてくれますから。軽く握っていたほうがいいですよ、と。計画を持たないという意味ではなく、それらの計画を軽く握るということです。主のみこころであれば、私には、自分の人生に、長期計画があります。教会のために、我々は長期計画を持っています。

しかし、私たちはそれをこのように持ちます。こんな風にじゃなくて。なぜなら、コリー・テン・ブームがかつて言った有名な言葉で、「私は軽く握ることを学んだ。この人生の物事を。それらがいつ私から取られるか分からないから。」そして、彼女が言っていたのは物質的なことではありませんでした。彼女はホロコーストの間の、家族、愛する人について話していました。軽く握って。主のみこころであれば、主のみこころなら。もし主のみこころであれば、私たちがまだここにいるならば。なぜなら、私はこのことと、このことの可能性を見ているからです。もし私たちの人生において、すべてに「主のみこころならば」と前置きする時があるとしたら、それは今です。それは今です。これが、毎週これらのアップデートを行う理由です。...

私は救いのABCをお話ししたいと思います。私は今日、特に聖餐式を急ぎたくありません。私はそれが特別な意味を持っていると思うのです。私たちが話し、世界で見ているものに関して。なぜなら、私に言わせれば、次のことがもっと重要だからです。

「あまりくつろがないで。わたしは戻ってくるから。そこ(地上) であんまり快適になりすぎないで。わたしは戻って来るから。」

福音とは何ですか？ 福音は、あなたの負債が支払われたという、良き知らせです。他の誰かがあなたの負債を支払ってくれたので、あなたは自由です。そして、あなたの負債を支払った他の誰かというのは、イエス・キリストです。そして、主は私たちに永遠のいのちの贈り物を提供して下さいます。それが福音です。そして、福音と、イエスが行われたことに対する私たちの反応が、かの日に、私たちが神の御国に入るかどうかを決定します。それは、私たちが良い人だったからではありません。それは他の理由にはよりません。ただ、私たちが人としてのイエス・キリストに何をしたかというだけです。

さあ、最初にA。自分が罪人であることを認める (admit) 、または認識する (acknowledge) 。

あなたは罪を犯し、救い主が必要であることを。[ローマ人への手紙3章10節](#)は、「**義人はいない。一人もいない**」と言います。そして、[ローマ人への手紙3章23節](#)は、私たちにその理由を教えてください。それは、「**すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができない**」からです。

[ローマ6章23節](#)は、「**罪の報酬は死です。...**」と言います。これは死刑です。それは悪しき知らせです。私たちは皆、罪を犯しました。そして今、すべての罪のための刑罰は、死です。「...しかし、...」ここに良き知らせがあります。「**...神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。**」これがAです。

次にB。Bは、イエス・キリストが主であると、あなたの心で信じる (believe) 。

そして、[ローマ人への手紙10章9-10節](#)が言うように、

「あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

最後にC。主の御名を呼び求める (call) または、**ローマ人への手紙10章9-10節**が言うように、

「...もしあなたの口でイエスを主と告白 (confess) し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」

そして最後に**ローマ人への手紙10章13節**、これで取引成立です。

「主の御名を呼び求める者はみな救われる。」それほど簡単なことです。それは子どもでもわかるくらいシンプルです。さて、礼拝チームが登壇します。ご起立ください、そして、お祈りします。繰り返しますが、お時間があるが残れるようでしたら、おすすめします。私たちは今日、主の食卓、聖餐式を行う予定です。強くお勧めしますが、皆さんがここに残れるなら、ご一緒に与りましょう。お祈りします。

主よ、どうもありがとうございました。主よ、それは私の祈りであり、敢えて言わせてもらおうと、今日ここにおられる私の兄弟姉妹は、私がこれを祈るときに私に同意されるでしょう。主よ、私はこのコロナウイルスがきっかけになることを祈ります。それが非常に多くの人々をあなたの王国に引き入れますように。主よ、私は、それが私たち信者にとって、本当に必要な、思い出させるものとなりますように。

この世と、この世のものごとに対する、私たちの握りを緩めることを。主よ、私はそれが、私たちの中に切迫感をうみ出すことを祈ります。時の遅さと、さらに重要なことに、私たちがそのような暗闇の中で、光となるように。私たちが、私たちの持っている望みに関する答えを与えることができる者になるように。恐れがないということ。ああ、確かに、懸念や、健全な心配はあります。しかし、それは恐れではありません。それは信仰です。ですから、主よ、感謝します。イエスの御名によって。
アーメン、アーメン。

メッセージbyJDFarag牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

CalvaryChapelKaneohe47-525KamehamehaHwy.Kaneohe,Hawaii筆記hukuinn7